

あさひかわ 北彩都 ガーデン

ガーデン案内マップ

あさひかわ北彩都ガーデンは、全域およそ12haの広さがあります。
 散策のめやす 旭川駅直結「アウネの広場」…30分
 ガーデンセンター隣接「神人の森」…30分) 往復およそ1時間
 旭川駅～「グラスガーデン」往復…30分
 旭川駅～「歩北穂の路」往復…20分



① 川のボーダー花壇
 黄色やピンク色の花々を織物のように色を重ねた花壇。旭川の工芸品「優佳良織」をヒントにデザインされた。



6月～7月にかけてがベストシーズン。



② 疎林テラス
 森が出来始め頃の「明るい林」をイメージしたテラス。自生種の草花と柔らかな色調の宿根草が爽やかにそよぐ。



③ 水路メドウ
 スイセンやアヤメの群落と、水辺に自生する植物を取り入れた涼しげなガーデン。心地よいせせらぎを聴きながら楽しめる。



④ Shop Kitasai Garden
 ガーデンオリジナルソフトクリームやハーブティを販売する売店。ポストカードや花のカレンダー、切手なども取り扱っている。



⑤ ヤナギの動物園
 ヤナギの枝を編みこんで作った動物たち。エゾシカ、ウサギ、カモなど、北海道の動物を主体に毎年少しずつアレンジを変えていく姿を楽しめる。

⑪ トピアリー（立体花壇）、ウォーターフロントガーデン
 シロクマの親子、2頭のアザランと記念撮影が出来るコーナー。年に数回の着せ替えもお楽しみに。



⑩ ハーブガーデン
 約80種類のハーブを植えこんだ花壇。食べられるものだけでなく観賞用やクラフトにも使えるハーブを紹介している。



⑨ 農のガーデン
 野菜を華やかに・楽しく演出したキッチンガーデン。採れた野菜を使ってワークショップなども行う。



⑧ ボーダー花壇
 爽やかな春の色調から暑い夏にぴったりの鮮やかな色調へと変わるボーダー花壇。



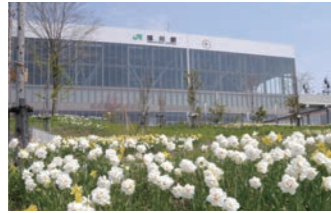
⑥ パレット花壇
 島のように点在するパレットに一年草を主体として植えこむテクニカルガーデン。季節に合わせて植え替えを行い、印象が変わる姿を楽しめる。



⑦ メドウガーデン
 「メドウ（草原）」を表現した野趣あふれるガーデン。旭川駅を借景に眺め深呼吸できそうな、おらかな景観。

アウネの広場

JR 旭川駅南口に直結。通勤・通学、旅の途中に気軽に立ち寄れるエリア。テーマの異なる3つの花壇を楽しむことができ、駅に近い場所には華やかな園芸品種を主体とした「川のボーダー花壇」、忠別川に近い場所には北海道の自然を感じられる自生種を主体とした「疎林テラス」「水路メドウ」という花壇を鑑賞できる。



花と旭川駅を撮影できる場所として人気（5月上旬のスイセン）。



鏡池・プロムナード

旭川駅に直結するアウネの広場から北彩都橋をくぐって繋がる散歩道。大雪山系・十勝岳連峰が観え、天気の良い日は景色が池に映り込み、隠れた撮影スポットとして親しまれている。花の見頃の時期には「ガーデン号」を周遊させガーデンセンター周辺と旭川駅を行き来する事が出来る。



ガーデン号の運行は6～9月の週末を予定。

施設概要

- 所在 旭川市宮下通7～9丁目、宮前1～2条1丁目
- 規模 面積およそ12ha
- 植栽数 花木類・宿根草およそ300種類8万株
- 駐車場 ガーデンセンター駐車場53台（無料）、駅前広場駐車場88台（有料）
- 利用料金 無料
- 問合せ窓口 ガーデンセンター 〒078-8392 旭川市宮前2条1丁目
tel. 0166-74-5966 fax. 0166-74-5967

- 公共交通機関をご利用 JR 旭川駅より「アウネの広場」に直結、旭川空港よりタクシーで30分
- お車をご利用 高速道路 旭川鷹栖インターより15分



ガーデンセンター駐車場の様子

アクセス



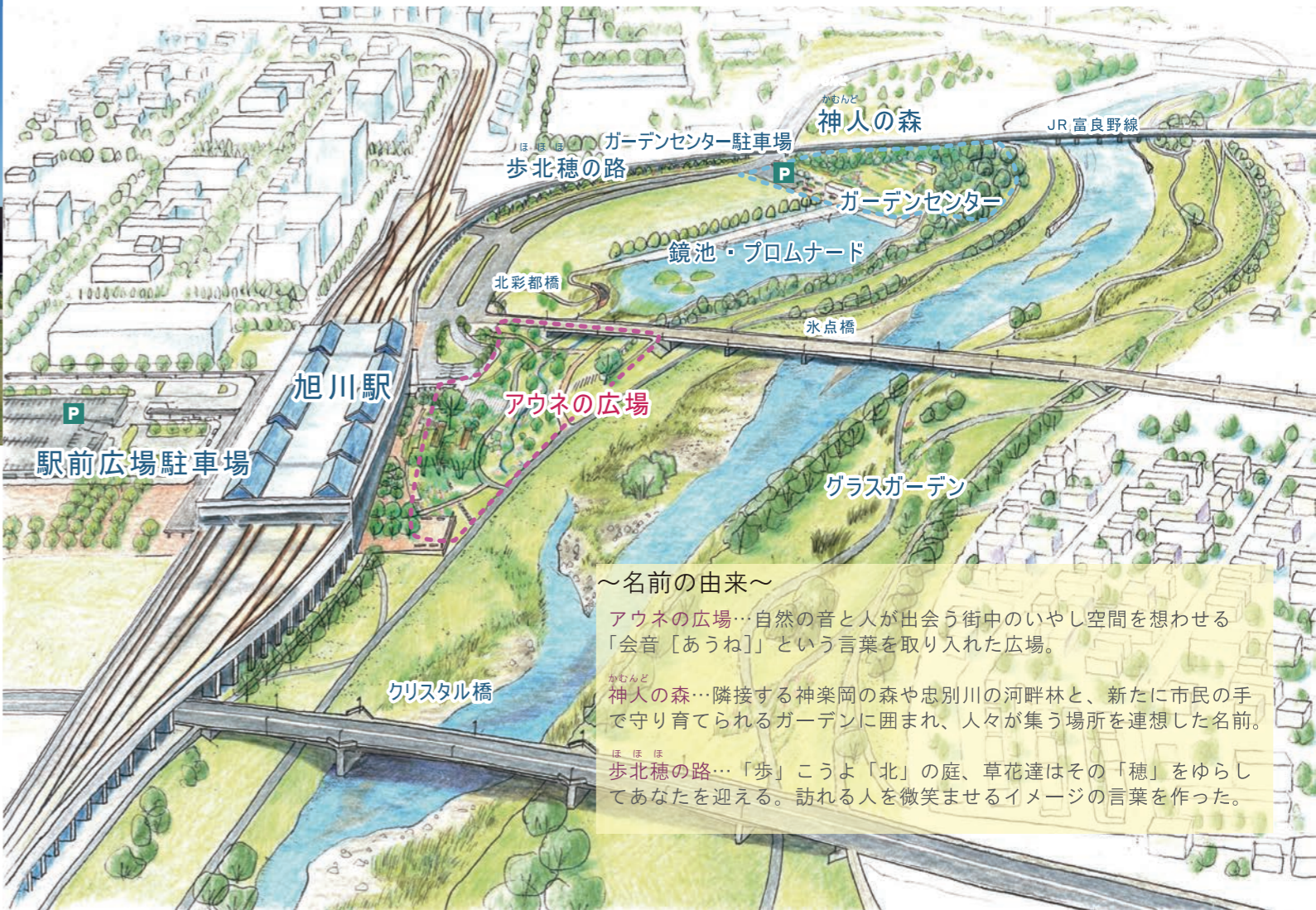
マップコード：79 314 721*75
「マップコード」および「MAPCODE」は株式会社デンソーの登録商標です。

かむんど 神人の森

ビジターセンターの機能を持つガーデンセンターと、専用駐車場があるガーデンの中心エリア。旭川駅からは徒歩7分ほど。様々なテーマを持つ花壇が作られ、実用的なハーブ・野菜を取り入れたエリアや宿根草を多彩に植栽した花壇、一年草を植え込み華やかにデザインされた花壇などが充実している。ガーデンに足を運んだ記念撮影が出来るトピアリー（立体花壇）なども話題を集めている。



ガーデンセンターは休憩所として利用でき、貸切る事も可能



ほほほ 歩北穂の路・グラスガーデン

南6条通り沿いに花木類を主体に植えた「歩北穂の路」、忠別川の対岸に自生種を主体に植えこんだ遊歩道「グラスガーデン」が整備されている。川と街と人をつなぎとめるコンセプトを元につくられ、広域なエリアに渡ってガーデンが広がる。花木の見頃は主に7月後半から8月、グラスガーデンは花の時期だけでなく、秋の草紅葉の頃も散策におすすめ。



紅葉の頃のグラスガーデン（9月下旬～10月）

～名前の由来～

アウネの広場…自然の音と人が出会う街中のいやし空間を想わせる「会音 [あうね]」という言葉を取り入れた広場。

かむんど 神人の森…隣接する神楽岡の森や忠別川の河畔林と、新たに市民の手で守り育てられるガーデンに囲まれ、人々が集う場所を連想した名前。

ほほほ 歩北穂の路…「歩」こうよ「北」の庭、草花達はその「穂」をゆらし、てあなたを迎える。訪れる人を微笑ませるイメージの言葉を作った。